

月刊

ポケットあわじ

発行日 2005年12月1日

VOL.43



まちと心を明るくする光 洲本市上物部 洲本高校付近

クリスマスが近づくとまちのあちこちでライトアップされた家が私たちの目と心を楽しませてくれます。そんな温かな光のおはなしを聞いてきました。

「こどもが幼稚園の時、一本の木に電気を灯したのがはじまりで20年近く経ちました。最近ではわざわざ見に来てくれる方もいるんですよ」毎年、「まだライトアップしないの?」という声で、「今年はどうしようかな?」と思案していても「やっぱりつけようか!」と頑張っています。昔は「この辺に街灯が少なく夜遅く塾に通うこどもさんの安全のために」とか、「うちは一年中電気をつけてます。台風で少し電球が痛んで完璧な形ではないですが、近所のおねえちゃんが夜マラソン練習終わるまではつけておきます」「この明かりでホントに温かな気持ちになれます」と、知らない方とのふれあいも生まれているようです。《まちと心を明るくする光》は地域の方々のふれあいや、安全・防犯にも一役買っています。

今年はどんな《光》に出会えるでしょう。楽しみですわね!!

取材:和田和子

南あわじ市神代国衙(こみちの里) 岡本さん
(国道28号線の神代歩道橋より農面道路を南淡路ジャスコ方面へ、途中、給食センターの手前の県道を左折すると見えます。)点灯:12月25日まで 18:00~

「うわぁーきれい！」点灯した瞬間、まばゆい輝きに思わず歓声をあげてしまいました。

軽やかに流れるクリスマスソング、それに つられるかのように電飾されたトナカイが楽しげに首をふります。気分はすっかりクリスマス！見ているだけでハッピーです。

ご主人はこのシーズンに向けて9月ごろからイルミネーションの準備にかかれたとか。8

年前、一本の木の電飾から始まり年々グレードアップしているそうです。何よりも驚いたのは、手作りの電飾が多いこと。きれいな花やちょうちょの電飾が針金ハンガーにチューブで飾った手作り作品なのです。すべてオリジナル、自分のイメージのままに創っていくそうです。(本などを見てではなく想像して創造)(驚) 今年の一押しは、屋根の方にある天使です。これも針金ハンガーで三日かかって創ったもの。岡本さんちのイルミネーションを見ていると、神戸のルミナリエを見たときより心があったかくなれました。ぜひ、ご家族で恋人どうして見に行かれては・♡ ☆注意 ①岡本さん宅の前の道は行き止まりのため、車は広いところに停めて、徒歩で見に来てください。渋滞すると近所迷惑になります。(去年も渋滞したので) ②首をふるトナカイやサンタさんにさわらないでね。(子どもがさわって破損したことがあるそうです)

取材:川原雅代



あったかい明かりでお出迎え



淡路市南鶴崎 立谷貞代さん

国道沿いです

点灯:今年中 暗くなってから22:00まで

これは、去年の写真ですが、今年は、11月最後の土日に飾り付けをしました。昼間にとりつけますが、夜、明かりを付けてみるとイメージが違って、またやり直しということも多いです(>_<)

毎年工夫を凝らし、ライトの数も少しずつ増やしています。今年は、サンタがやってくる・・・?? 見てくれる人の心が少しでも温かくなればうれしいなあ(^_*)vと、今年も家族でがんばります。

見に来てくれる人との交流はとってもうれしい！

洲本市安乎平安浦 田村ひろこさん

点灯:12月1日~25日 18:00~20:00

ファミリーマート洲本安乎店を岩戸川沿いに約200メートル進むと川の対岸に見えています。

去年の台風の時に飾りがほとんど飛んでいってしまって、そのため5万円分ぐらい買い足しました。(夏には友達を呼んでビアガーデンとしてもライトアップして楽しめます。)

驚いたのは、イルミネーションによりブレーカーがとんで!! (暖房等も使うので、ブレーカーが落ちるのがこわくて、ライトアップ中は最低電力しか使えない。(使わないのかな…笑))

2階から飾り付けをするため下に電球が落ちて壊れたり大変ですが、近所の人は犬の散歩コースにして毎日楽しんでくれているのが励みになっています。イルミネーションを始めたきっかけは、「2002年の光の家」という商工会の行事に参加してから。

取材:橋本史江

皆が楽しんでくれるので電気代が心配だけど、なかなかやめられません(笑)



聞いて
聞いて

デンシヨクスル モン ノ オモイ !

電飾する者んの思い！



淡路市仮屋 森美津夫さん&和子さん

(仮屋漁協の並び)

点灯17:00~22:00

「クリスマスの飾り付を楽しむようになって7~8年になるかなあ〜？去年より今年はもっと…！という気持ちからか、毎年電球の数がどんどん増えて今では何球点灯しているかわかりません。家の外ではクリスマスムード一色やけど、その半面家の中は暗闇状態や！冷えてきたから言うて、鍋なんかしたらブレーカー飛んでしもうて、そりゃあ大変！苦労してますよ。近所の人や電飾を見に来てくれた人からは、『電気代高くつくやろ？』ってよく聞かれるけど、電気代心配な者ン(モン)がこんなことするか(^^)とにかく自分が一番楽しんでみる！見に来てくれた人にも一緒に楽しんでもらえたら(言うこと有り)『ありがとう！』…。」

取材：小田美根子

ポケットあわじ12月号を持参+ランチを注文=ワンドリンク サービス

ナチュラルカフェ・カプチーノ



洲本市安乎 ナチュラルカフェ・カプチーノ (国道28号線沿い)

点灯：夕暮れ~20:00 (今月からはクリスマスバージョンの飾りつけ)

台風の影響でお店の前の国道の工事が長引いて、車が入りにくいためか、お客様の足が遠のき寂しいです。でも、今年もクリスマスイルミネーションを点灯させて、お店も周囲の人達も共に明るくなろうとがんばっています。

イルミネーションは、背の高い植木に飾り付けをするので大変です(^^;)が、イルミネーションに惹かれて来てくださるお客様や写真撮影をしてくださる方もいるので、飾り付けには力が入るそうです。本日より年末までの間、ポケットあわじ12月号持参でランチを注文してくださった方には、ワンドリンクがサービスされます。

ごいっしょにいかがですか。

取材：橋本史江

暗い夜道にポツ、と明かりが見えるとほっとしますよね！

淡路市郡家(撫地区=なでちく)のご近所さん3軒が3~4年前にクリスマスのイルミネーションを始めました。お向かいの山側の人に声をかけられ、小松さんが「ちょっとやってみようか！」と始めたところ、お隣も、ということになったとか。器用な小松さんの作品を見て、「うちも飾りたい、やり方を教えて！」と訪ねて来る人が何十人といて、ライトアップ仲間も増えていきます。帰宅途中の中学生も嬉しそうに見て帰ります。

郡家商店街方面から尾崎へ向かう途中にある撫地区は、元々きれいな花を飾る家が多いことで有名でした。12月の夜になると、花のきれいなお家のライトアップも何軒もあり、共にこの付近を通る人の心を暖かくしてくれます。

取材：石上リカ

淡路市郡家 小松純子さん

(郡家と尾崎の間で、県道沿いの海側に見えています)

点灯：12月1日~年末 17:00~22:00



尾崎のルミナリエとのウ・ワ・サ！！

南あわじ市



あまけんみんなのりゅうひろば 阿万県民交流広場紹介



<http://www.6.ocn.ne.jp/~ama/matikado1.htm>



広場では、毎月第2・第4月曜日にIT講習会を開催しています。参加者は毎回14～15人くらい。それぞれが目標を持って、練習に励んでおられました。講師を務めるのは、同広場のホームページ作成グループの加藤絹子さんです。「パソコンを習って手づくりの還暦の同窓会案内を出したくて…」と熱く語ってくれたのは、還暦には見えないくらい若々しくいきいきとした榎本しげみさんでした。

見つけた！

県民交流広場の仲間

冷

☆☆☆☆ 未来に夢ふくらませる ほのぼのイルミネーション☆☆☆☆☆☆☆☆

【西町なかよし会】



たい風が吹く師走の夜にもほのぼのとした温かさを感じさせてくれる場所がある。それは阿万の新川橋から西町海水浴場までの1キロメートル足らずの道路沿いにある十数箇所の手作りイルミネーションである。西町婦人会役員OBの「なかよし会」のリーダー出田光代さんと池田昌子さんが平成8年12月に近所の子どものためにクリスマスツリーとサンタさんを作ったのが始まり。そのは2箇所しかなかったとのこと。翌年ルミナリエに刺激され、手書きのミニ情報誌【なかよし】に「みんなでクリスマスツリーを飾ろう」と呼びかけたところ

ろ次々に増えていった。家の前の壁につるしたり、近くの山でムロの木を切ってきて飾り付けたり、玉葱小屋も、門柱も活躍している。最初は「子どもや孫たちのために」作っていたが、今では「大人も楽しめるもの」来年はこんなものを作りたいという「未来の夢を育むもの」になっている。そして、正月三が日は「初詣」に行く人にも見てもらおうと内容も少しずつ変化している。作っている人に苦労話を聞かせてもらおうと「バージョンアップしたいけど時間も費用もかかるし、高いところの作業はむづかしい。」とのことでした。疲れた心を癒し、夢を育むほのぼののイルミネーションの灯かりは静かなブームを呼んでいる。

取材：坂本和子

心もからだも温まる飲み物

甘酒ミルク



あんを入れて、
おやつにも

【材料と作り方・4人分】

①鍋に酒かす100gと水1カップを入れてしばらくおく。②酒かすがやわらかくなったら牛乳1カップと砂糖大さじ7を加え、火にかける。③砂糖が溶けたら塩少々を加え混ぜ火を止める。④器に盛り、あんを適宜のせる。

焼酎の楽しみ方

私の夫は焼酎大好き人間。うちの晩酌に焼酎は欠かせません。

いろいろなお店で気に入った飲み方を見つけるたび、家でも試しています。焼酎のそば湯割りはよく行くおそば屋さんで飲んでやみつきに。抹茶入り緑茶割りには、口当たりがいいのでお酒に強くない方にもおすすめ。赤唐辛子と青じその水割りは見た目もきれいでピリリと効きます。お試しあれ。 応援隊：山口真智子



赤唐辛子と青じその水割り

グラスに氷をたくさん入れて焼酎を適宜注ぎ、種を除いた赤唐辛子1本と青じそ2、3枚をせん切りにして加える。水でグラスを満たして軽く混ぜる



そば湯割り

温めたカップに焼酎を入れ、そばをゆでた熱々のそば湯を好みの分量で加える。



抹茶入り緑茶割り入り

氷をたっぷり入れたグラスに焼酎を入れ、冷やした抹茶入り緑茶を注いで、好みの割合にする。

淡路でいっぱい踊りたい！

魂〜kon〜
チーム代表 内藤貴美



祭りが好きだ！
踊りが好きだ！
チームが好きだ！
見てくれる、
応援してくれる
全ての人が好きだ！
そう思える自分が好きだ！

練習：毎週火曜日18:00～21:00
淡路文化会館 生活創造情報プラザ
パフォーマンススペース

淡路の皆様、はじめまして！淡路と姫路で活動中のよさこいチーム「魂〜kon〜」です。よさこいは、高知発祥の伝統的な踊りで、両手に鳴子を持ち踊ります。近頃のよさこい祭りは全国各地に存在し、発展しています。私たち「魂〜kon〜」はそんなよさこい踊りに魅せられて、「みんなで楽しく」をモットーに集まった人たちのチームです。メンバーはわずか10人ほどですが、地元の祭りを始めとして各地のイベントで笑顔いっぱい、元気一杯に踊っています。「魂〜kon〜」はまだまだこれからのグループです。メンバーのそれぞれが、胸を張って「好きだ！」と言えるチームを目指して…。みなさん、一度魂の練習会場に遊びに来てください。お待ちしております。【連絡先e-mail love2.kiss-t.k-smile@ezweb.ne.jp 携帯090-3619-6964】

子育てリレーメッセージ

子育てに夢をもっているお父さん、
お母さんが登場！
日々の奮闘記を紹介しま〜す。

淡路市 宮野育子さん



結婚を機に淡路島に来ました。ものすごい環境の変化の中、友達がいないことが一番つらかったです。だんだん大きくなっていくお腹、動きが鈍くなっていく身重の身体で、しくしく泣いているような生活でした。

秋に産まれた長男が、外で散歩を楽しめるようになった春の頃、ご近所さんに友達ができ、子を持つ母同士、悩みを聞いてもらったり子ども同士を遊ばせたりしてよい時間を持てるようになりました。本当に心が救われた思いでした。

そして、地域の子育て学習センターでママ友達の輪を広げ、現在、仕事を始めたことにより、またまた新しい出会いに恵まれました。人生は出会いだと思っています。私自身と子どもたちを含んだ出会いを大切に、今後の人生を豊かにしていきたいです。

↑パパと一緒に♪チェチェコリ チェッコリサ リサンサマンガン サンサマンガン ホンマンチェチェ♪
5才の長男も3才の長女も肩をふりふりお尻ふりふり…、こんなひとときがたまらなくうれしい母です！

興味のある自主講座を開催してみませんか！

＝地域創造市民塾＝



地域創造市民塾は、「自分達が学んだことを広く伝えたい」「こんなテーマについて学習会をしたい」そんな熱意を持った皆さんが、淡路文化会館との共催(後援)により自ら企画し運営する「講座」です。

ガーデニングやこけ玉作りが大好きで・・・どこか会場費が無料になるところないかしら。

わしは、最近デジカメに凝ってるんだが、使い方がよくわからん。そんな講師いるのかなあ？

子育てのお話や、ボランティアの活動について学習したいけど、どうしたらいいかしら。

木彫りや陶芸に興味があるんだけど、一緒にやる人をさがしてみようかなあ。

フラワーアレンジメントをやりたいわ。でも、自分たちで講座を開くなんて、なんかたいへんそう・・・。

淡路文化会館では皆さんのこんなご要望について、相談や開催のお手伝いをいたします。(地域創造市民塾)

問合せ:淡路文化会館 青山まで

Tel 0799-85-1391 Fax 0799-85-0400

せい ぼ 美しい季節のならわし～歳暮～



中元と共に、
日本の二大贈答習慣

お歳暮は、物を贈ることによって双方の結びつきをより一層強くしようという、中国古来のならわしが渡来したもので、昔は、親の健康を祝って餅や魚を持参する習慣でした。餅は祝い事には必ず添えられ、魚も、神に供えられたところから祝い事に用いられる古い習慣で、やがて魚が肴(さかな)になり、ついには食料品が歳暮の王様になったのです。いまでも、”初歳暮”といって、挙式した年の暮れに、婚家から嫁の実家へ”出生魚”といわれるブリ一本に反物を添えて贈る習慣を残している地方もあります。時代と共に

この風習も形を変えて、次第に、知人や目上の人への贈り物になり、現在では、上司・仲人・両親・親戚など、日頃お世話になっている方たちに感謝の気持ちを表すため、品物を贈り合います。もともとは、新しい年を迎える神祭りのために、必要な品々を親元へ届けるという行為が変化して、親の健康を祝うようになったわけですから、今日のように半分儀礼的に、ときには事務的に贈ってしまいがちなお歳暮というものを、もう一度見つめなおしてみたいものです。形よりもこころを贈ることが大切なのではないのでしょうか。

【時】開催日時 【所】場所 【料】料金 【内】内容 【定】定員 【問】問合せ先

・花の公園島をめざす研究集会

テーマ：花の公園島をめざして、地域と公園の役割と課題

【時】12月16日（金）13:30～16:00

【所】淡路市 ふるさとセンター 【料】無料

【内容】事例報告「ガーデニングシティ小野」

田中佳代子さん

講演「花の公園島をデザインする」

武田章宏さん

【問】淡路香りの公園 ☎0799-85-2330

淡路市立陶芸館 ☎0799-75-2585

・子供陶芸教室（予約制）定員20人

【時】毎週土曜日10:00～12:00 【料】¥300

12月31日（土）は休み

・ロクロ上達講座（講師：西村裕夫）予約制定員10人

【時】12月16日（金）10:00～12:00・13:00～15:00

1月20日（金）10:00～12:00・13:00～15:00

【料】¥2,000（土代込み）

淡路島国営明石海峡公園 ☎0799-72-2000

（入園料：大人¥400 小人¥80 6才未満無料 20名以上団体割引あり）

・光と花のページェント2005—イルミネーション装飾の点灯—

【時】平成18年1月15日（日）まで 16:00～22:00

【所】東浦口ゲート周辺

【料】無料エリアにつき入園料はかかりません。

・コミュニティー大工さんと作る園芸グッズ

【時】12月16日（金）13:30～

【所】ガーデニング棟2F

【料】参加費¥900（材料費含）【定】20名（先着順）

【内】大工さんが指導する木工教室。

今回は大工箱（道具入れ）作りを行います。

・トールペイント

【時】平成18年1月9日（祝/月）10:30～

【所】ガーデニング棟2F

【料】¥500（材料費含む）【定】20名（先着順）

【内】トールペイント作家、植田栄先生のご指導による体験イベント。今回は春に咲く花をイメージして植木鉢に絵付けを行います。

県立淡路島公園・淡路ハイウェイオアシス

・探鳥会

【時】12月17日（土）9:00～12:00

【料】無料 【集合】ハイウェイオアシス館前

【内】五百蔵聡さんを講師に、野鳥を観察しながら淡路島公園を巡ります。双眼鏡の貸出もします。

【問】淡路島公園を楽しもう会

☎0799-72-5366



サンシャインホール ☎0799-74-0250

・おしゃれなクリスマスコンサート

クリスマスのひととき、
ステキな夢をあなたに届けます。

【時】12月25日（日）14:00～

【料】入場料¥1,000

県立淡路景観園芸学校

・まちづくりガーデナーテーマコース

【時】2月1日～3日（水～金）9:15～16:15

2月22日～24日（水～金）9:15～16:15

【料】受講料¥10,300 傷害保険料¥800

【内】里山についての基礎知識、里山での安全な作業、
竹炭焼体験など

【定】20名 【申込締切】1月11日（水）まで

【受講対象】主に県内在住、在勤・在学者

【問】県立淡路景観園芸学校普及指導課

☎0799-82-3455

しづかホール ☎0799-62-2001

・第33回兵庫県アンサンブルコンテスト淡路地区
大会兼第15回淡路アンサンブルフェスティバル

【時】12月25日（日）時間未定 【料】無料

・第33回兵庫県アンサンブルコンテスト

【時】1月22日（日）時間未定 【料】金額未定

【問】淡路吹奏楽連盟

（南あわじ市立南淡中学校）山田 ☎0799-52-0111

・平成17年度淡路市成人式

【時】1月9日（月）10:00～12:00 【料】無料

【問】淡路市教育委員会 社会教育課

☎0799-64-2520

県立淡路夢舞台温室 ☎0799-74-1200

・水惑星のミラクルクリスマス2005

【開催】1月15日（日）まで

【開館時間】12月3日（土）～12月25日（日）まで
の土、日、祝は10:00～21:00に延長。

・奇跡の星の植物館クリスマスパーティ

【時】12月23日（祝）24日（土）25日（日）

【内】★ミュージックイベント〈素敵な歌声のジェードとその仲間たちがクリスマスをテーマに歌い奏でるポップス、ジャズ〉〈フラワーショースペースをオペラ座に様変わりさせる感動のソプラノとシンセオルガンとピアノが奏でるオーケストラさながらの迫力ある演奏〉〈自然の大切さを伝えるために奇跡の星の植物館で結成されたミラクルメイツがクリスマスソングを歌い踊る〉

★教室イベント〈こけ玉のお正月飾り教室¥1,000～要予約〉〈クリスマスやお正月にぴったりの押し花教室 有料〉★マーケット&カフェ〈花市場・サポーターショップ・ミラクルプラネットカフェ〉

自宅がキャンパス「放送大学」学生募集

放送大学は、テレビ・ラジオで授業を行う通信制大学です。さまざまな年代や職業の人達へのニーズに応える科目を360以上用意しており、大学や大学院の授業科目を1科目から気軽に学べます。

①内容：【教養学部】●無試験で入学できます。

●15才以上なら誰でも選科履修生・科目履修生として入学できます。

●18才以上で大学入学資格をお持ちの方は、誰でも全科履修生として入学でき、卒業すると学士の取得ができます。

【大学院】●18才以上なら誰でも修士選科生・修士科目生として入学でき、約60科目の中から好きな科目を1科目から学べます。

②受付期間：平成17年12月15日～平成18年2月28日

③問合せ先：〒657-8501

神戸市灘区六甲台町2-1

放送大学兵庫学習センター

TEL 078-805-0052

放送大学ホームページ <http://www.u-air.ac.jp>

12月～1月のギャラリーインフォメーション



兵庫県立淡路文化会館 展示室・県民ギャラリー 無料

- ・第27回淡路文学作品展
- ・美サロン展
- ・第16回淡路市・五色町中学校合同美術部展
- ・第24回選抜書友展
- ・省資源・省エネルギー啓発ポスターコンクール入賞作品展
- ・第18回淡路日本画公募展

市民交流センター アールギャラリー 無料

- ・兵庫県中学校総合文化祭淡路地区大会書写・美術発表会

12月 6日(火) ～12月21日(水)
12月 6日(火) ～12月21日(水)
12月23日(金) ～ 1月 5日(木)
1月 7日(土) ～ 1月22日(日)
1月 7日(土) ～ 1月16日(月)
1月27日(金) ～ 2月10日(金)

12月2日(金) ～12月15日(木)
正午まで

洲本市立淡路文化史料館

大人¥400 高校・大学生¥250 小・中学生¥100

- ・地域文化財展

「発掘された御食国一豊饒(ほうじょう)の国・淡路一」

洲本市民工房 無料

- ・平成17年度「YU・らいふ・サポート事業」

兵庫県立淡路養護学校「校外作品展」

- ・墨遊子供達展

兵庫県立淡路夢舞台温室「奇跡の星の植物館」

ラン展期間のみの入館料：大人¥1,200 シルバー(65才以上)¥600
高校生¥700 中学生¥600 小学生¥300

- ・淡路夢舞台ラン展2006

サンシャインホール 無料

- ・あわじしまのちいさな巨匠たち

1月21日(土) ～ 3月21日(火)

1月12日(木) ～ 1月16日(月)
1月28日(土) ～ 1月29日(日)

1月21日(土) ～ 2月26日(日)

12月9日(金) ～12月27日(火)



編集だより

「とにかくすごいねん!!一回見てきてん。

きれいでえー。」去年いろんな人から噂を聞いていた南あわじ市神代国衛の岡本さん宅。今年のイルミネーションをポケット淡路の取材日にあわせて完成させてくれたことには、大感激!うれしかったです。

応援隊 川原雅代

ポケットあわじでは、皆さまからのお便り、まちの情報をお待ちしています。お気軽に!

(発行) 淡路生活創造応援隊
県立淡路文化会館・県立淡路生活科学センター
〒656-1521 淡路市多賀600
TEL0799-85-1391
FAX0799-85-0400
E-mail: awaji-ch@theia.ocn.ne.jp

「ポケットあわじは」どこで手に入るの?・・・淡路島内各市町の庁舎・役場、公民館、ホール、商業施設などで無料配布されています。また、ホームページでもご覧になれます。 <http://www7.ocn.ne.jp/~awaji-ch/index.htm>